

お参り山行～メモリアルパークへ～

【報告者】I田

【日時】2019年2月17日(日)

【天候】晴

【参加者】T橋、Dr、I田、I丸、K崎、T寄、I藤、T田、K野、N井、
A屋、H田、A本ファミリー

(現地合流：O原、I富ファミリー、F末ファミリー)

《コースタイム》

JR 二日市駅 (8:30) → 二日市温泉街→塔原南→天拝山登山口 (9:15) →メモリアルパーク (10:00)
→お参り→九州自然歩道合流 (11:00) →大佐野山登山口 (11:15) →大佐野山 (11:30) →牛頸ダム
サイト (13:15) →西鉄南山手団地バス停 (13:20)

《 報 告 》

早いもので元会員のM下さんが亡くなられて3年目を迎える。(命日は2月29日、つまりうるう年なので本当の命日は4年に一度です。)

T橋氏から山歩きを兼ねたお墓参りにしたいというお誘いがあり今回のコース担当を引き受けたが、彼のことだから簡単コースでは一緒に歩いてくれないだろうと思いつつコースを設定した。

とりあえずJR 二日市駅から歩き出すが登山口までが長い。やっと「天拝湖方面」の標識がある登山口にたどり着くが、この標識の矢印どおりに進むと目標のメモリアルパークから若干外れることになる。じつはこの標識の右手に別の道があるのでそちらを進むと左手にテープがある。そこから入り込んで尾根に登り上がる感覚で進む。このコースは自然林が多く人の気配もなく気持ちいい山歩きができる。テープだよりも尾根伝いに進むと間もなくしてメモリアルパークを見下ろす展望台にたどり着くが、見渡す限りの墓石の数に圧倒される。ここからM下さんが眠る樹木葬のコーナーまで下っていくと車で来ていた現地直行組と合流する。久しぶりに会う人もいて話が弾む中での墓参りとなる。



お参りや写真撮りなどの行事も終わると山歩きの再会である。

先ほどの展望台まで戻り天拝湖を目指して進むが、ここから先はテープの数も減り若干藪漕ぎの感も出

てくる。ちょっと心配したA本ファミリーのお子も根も上げずにガンガン進んでいく。しばらく行くと九州自然歩道から派生した大きな登山道に出る。ここから道に沿って下ると登山口で見た「天拝湖方面」の標識に出ることになるが、我々はここから九州自然歩道に向かって登り上がる。20分ほどで九州自然歩道と合流するが、ここでA本ファミリーは天拝山経由で下山することになった。それでも子供にとってはまだまだ歩かなければならないコースである。我々はここで腹ごしらえして先に進む。途中うっそうとした竹林の中に入るとみなさん感激した様子でカメラ撮りに夢中でした。当初は天拝湖までのピストン歩きもコースに入れていたがあまり意味がないということでカット。大佐野山めがけて直登コースに突入した。ヒラメ筋が悲鳴を上げそうな直登を3~4回繰り返すと大佐野山山頂である。ここから牛頸ダム方面へ向きを変えて尾根伝いの歩きになるが途中で支尾根にハマってしまった。ここも静かなルートで周りに目を向けると面白い幹別れした木々と出会いながらの歩きでダムサイトに到着、山行終了である。ここから西鉄下大利駅までバス移動。近くに西鉄南山手団地バス停があり、1時間に2本程度であるが遅くまで動いているようなので山行途中で時間切れになった場合など使えそう。今年のお参り山行も多くの会員の参加で盛大に終わった。みなさんご苦労さんでした。

《ルート図》

